

フタモンマルクビゴミムシ

Nebria pulcherrima

兵庫県：Bランク

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長11～12.5mm。体は短くて幅が広く、前胸は心臓形で側縁が後方で強く波曲する。上翅の第3間室には背部に剛毛孔点がない。斑紋には変異が多く、側縁と翅端部を残して上翅全体の黒くなったものもある。礫の多い河原に生息する。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

伊丹市、川西市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○



特記事項

新規追加種

生息環境は河川に限られ、県内では猪名川の軍行橋付近で記録されてから80年近く情報が途絶えている。

保護上の留意点